

パネリスト等略歴

【パネリスト】

○室崎益輝（むろさきよしてる） 神戸大学名誉教授・消防審議会会長・地区防災計画学会会長



1944 年生まれ。京都大学工学博士。神戸大学都市安全研究センター教授、消防研究所理事長、関西学院大学災害復興制度研究所長、兵庫県立大学防災教育研究センター長等を歴任。日本火災学会賞、日本建築学会賞、都市住宅学会賞、防災功労者内閣総理大臣表彰、兵庫県社会賞等を受賞。学会・委員会活動としては、日本火災学会会長、日本災害復興学会会長、地区防災計画学会会長、消防審議会会長、内閣府地区防災計画アドバイザーボード座長等、NPO・ボランティア活動としては、ひょうごボランティアプラザ所長、海外災害援助市民センター副代表等を歴任。

○重松幹二（しげまつみきじ） 福岡大学工学部教授



1961 年福岡県生まれ。九州大学博士（農学）。岐阜大学農学部助手、同助教授等を経て、2006 年 4 月より現職。研究分野は反応工学、林産科学・木質工学、高分子化学、環境関連科学、物理化学。1995 年日本木材学会奨励賞受賞。日本木材学会九州支部評議員等を歴任。2011 年から福岡大学において、九州の大学で初めて防災士養成研究プログラムを開始。

○加藤孝明（かとうたかあき） 東京大学生産技術研究所都市基盤安全工学国際研究センター准教授



1967 年生まれ。東京大学工学博士。東京大学工学部総合試験所助手、東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻助手、助教を経て 2010 年より現職。専門は、地域安全システム学、まちづくり、都市計画。2014 年度地区防災計画学会賞（論文賞）を受賞。国土交通省社会資本整備審議会小委員会委員、内閣官房都市再生の推進に係る有識者ボード防災WG委員、内閣府地区防災計画アドバイザーボード委員、地区防災計画学会理事、地域安全学会理事等を歴任。

○磯打千雅子（いそうちちかこ） 香川大学 IECMS 地域強靱化研究センター特命准教授



岐阜県生まれ。香川大学博士（工学）。香川大学危機管理研究センター特命准教授等を経て現職。2015 年度地区防災計画学会賞（論文賞）を受賞。専門分野は、地域防災、危機管理、事業継続計画（BCP）、地域継続計画（DCP）。香川県防災会議委員、国土交通省四国地方整備局四国建設業 BCP 等審査会委員、香川県学校防災アドバイザー、香川地域継続検討協議会委員・事務局、内閣府地区防災計画アドバイザーボード委員、地区防災計画学会理事等を歴任。

○堀口浩司（ほりぐちこうじ） **（株）地域計画建築研究所取締役副社長**



1955 年和歌山県生まれ。京都大学工学修士。技術士・一級建築士。設計事務所を経て 1983 年（株）地域計画建築研究所入所、名古屋事務所長等を歴任。専門は土地利用計画、景観計画など建築物の誘導、既成市街地の整備計画やアーバンデザインなど。日本都市計画学会理事・関西支部長、地区防災計画学会理事等を歴任。

○筒井智士（つついさとし） **前内閣府防災担当（東日本電信電話株式会社）**



1979 年生まれ。東京大学工学部卒。2004 年 NTT 東日本に入り、NTT に転籍後、内閣府（防災担当）普及啓発・連携担当参事官室企業等事業継続担当主査として内閣府の「地区防災計画ガイドライン」及び「事業継続ガイドライン第 3 版」を執筆したほか、防災ボランティア活動を推進。現在は、NTT 東日本に復帰。主な著作は『地区防災計画制度入門』（NTT 出版・2014 年 7 月）。内閣府地区防災計画アドバイザーボード顧問、地区防災計画学会執行理事・事務局長等を歴任。

【司会】

○西澤雅道（にしざわまさみち） **内閣府大臣官房付・福岡大学法学部准教授**



1973 年生まれ。中央大学法学部法律学科卒。1999 年総理府・総務庁（現内閣府・総務省）に入り、総務省総合通信基盤局事業政策課課長補佐、内閣官房内閣広報室総括補佐、内閣府（防災担当）普及啓発・連携担当参事官室総括補佐、内閣府規制改革推進室総括補佐、内閣府大臣官房総務課企画調整官等を経て、2016 年 4 月より現職。専門は公法・行政学。主な著作は、『法と行政と市民社会』（地区防災計画学会・2016 年 5 月）。地区防災計画学会会長代理等を歴任。